



人をそだてるチカラ



施策項目

# 1 子育て環境の向上

## 施策の方針

子どもが健やかに成長し、誰もが安心して子どもを育てることができるまちづくりを進めるため、保育サービスの充実等、総合的な子育て支援体制の整備に努めます。

## 現状と課題

本町では、第2子の保育料無料化、特別保育の推進、子育て相互支援事業、結婚祝金や誕生祝金の支給、高校生までの医療費助成、放課後児童健全育成事業、放課後子ども教室の開催など、幅広い子育て支援策を実施してきました。保育所の待機児童や放課後児童クラブの待機児童は、現在のところいません。

一方近年、全国的に児童虐待等が増加傾向にあり、本町でもその対応が課題となっています。現状では育児不安・子育ての悩み等への相談体制は不十分なものとなっています。子育て世代を支援するためにも、総合的な子育て支援体制の整備が必要となっています。子育て家庭を地域全体で支援するという視点に立って、関係機関が一体となって、家庭や地域の子育て機能を高めるための多面的な子育て支援施策を積極的に推進していく必要があります。

## 主要な施策

### (1) 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり

妊娠・出産から子育てへの切れ目ない支援をすることで、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進します。また、働きながら子育てをするための保育所・学童保育等の保育サービスの充実に努め、待機児童が出ないように取り組みを進めます。

### (2) 学ぶ場の提供と相談窓口・支援体制の充実

出産や子育てについて学ぶ機会を提供し、子育てを身近に感じることができるよう意識啓発を進めます。子育て世代包括支援センターの設置を進め、専門職等が連携して、子育てへの様々な悩みや不安についての相談窓口の充実と相談後の支援体制の強化を図ります。

### (3) 児童虐待発生予防や対応の体制充実

要保護児童対策地域協議会の関係機関を中心として、子どもを守る地域ネットワーク機能を強化し、児童虐待の予防、早期発見・早期対応に努めます。また、里親制度についての周知や啓発を行い、地域の人たちの理解につなげます。

### (4) 子ども家庭総合支援拠点の設置

子ども家庭総合支援拠点を設置し、妊産期から子育て期にわたり、地域で安心して妊娠・出産・子育てができるよう保健師などの専門職が相談支援を行い、必要に応じて関係機関と連携し、個々のニーズ、家庭の状況に応じて最善の方法で問題解決が図られるよう適切な支援を行います。

### (5) 結婚祝金補助事業

結婚を奨励し、人口減少防止及び定着化を図ります。

### (6) 誕生祝金補助事業

誕生祝金を交付し、人口減少防止及び定着化を図ります。

### (7) 保育環境改善事業（第2子保育料無料化事業）

第2子の保育料を無料化し、子育て世代の経済的負担の軽減を図ります。

# 基本目標 3

## 人をそだてるチカラ

### 成果指標

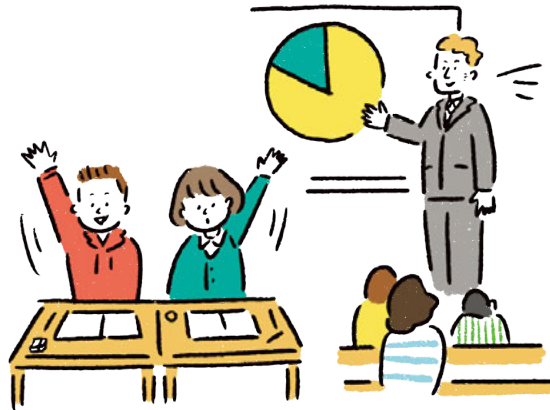
指標	単位	現状値 (2018年度)	中間目標値 (2023年度)	目標値 (2027年度)
保育所入所待機児童	人	0	0	0
子ども家庭総合支援拠点の設置	箇所	0	1	1

### 関連計画

- 太良町子ども・子育て支援事業計画
- 第2期太良町まち・ひと・しごと創生総合戦略



人をそだてるチカラ



### 施策項目

## 2 教育環境の充実

### 施策の方針

一人ひとりの能力と適性に応じた教育を実践するとともに、  
情報教育、環境教育、国際教育、福祉教育、食育など、  
多様な教育や体験を通して確かな学力と豊かな心と  
健やかな体を育む教育を推進します。

### 現状と課題

少子高齢化、核家族化が着実に進んでおり、子どもたちを取り巻く環境は急激に変化しています。家庭と地域とのつながりが薄れゆく中で、地域・学校・家庭が連携し、変化の激しい社会の中を、生きぬいていくための「生きる力の育成」を重視した教育内容の一層の充実が課題となっています。

未来の太良町を担う子どもたちに向けて、生きる力を身につけさせる主体的かつ特色ある教育活動を推進し、特別支援教育の充実、教育相談の体制整備など、総合的な取り組みをこれまで同様一体的に進めていく必要があります。

また、本町では、これまでICT教育機器の整備や利活用を積極的に行ってきました。これからは、これらの機器を活用し、児童生徒が高度に情報化されていく社会に対応できる

よう、ICT教育を通じて情報等へ日常的に接し活用し判断していく教育の推進や、教育現場環境の校務の効率化を図ることが重要になります。

## 主要な施策

### (1) 「生きる力」となる確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成

「生きる力」を育むために、基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力を育む学習活動の充実、体育・食育の充実を図ります。

また、地場産の農産物の活用を図るとともに、栄養バランスのとれた安全で安心な給食の提供や、食育の充実に努めます。

### (2) ふるさとに愛着と誇りを持つ児童・生徒の育成

ふるさとに愛着と誇りを持つ児童・生徒を育成するために、郷土教材を活用した学習や地域の中で体験的・協働的に学ぶ機会を設け、その結果を町内外にも発信していきます。

### (3) 特別支援教育の充実

心身に障がいのある児童生徒等に対し、教育相談活動を充実するとともに、一人ひとりの適性や障がいの程度に応じた学習指導を行い、特別支援教育の充実に努めます。

### (4) 国際的なコミュニケーション能力の育成

国際的なコミュニケーション能力を育成するために、英語科と外国語活動の充実を図るとともに、児童・生徒に国際交流の機会を提供していきます。

### (5) Society5.0<sup>1</sup>の時代に対応できる児童・生徒の育成

Society5.0の時代に対応できる児童・生徒を育成するために、ICTを活用した学習環境をさらに充実させ、情報活用能力やメディア・リテラシー<sup>2</sup>を高める教育を推進します。

## (6) 入学祝金補助事業

小学校の入学準備に係る費用の経済的負担の軽減を図り、子育て世代の支援を行います。

## (7) 学校給食補助事業

教育費の軽減及び家庭環境の向上と安心して子どもを産み育てやすい環境づくりを支援していきます。

### 成果指標

指標	単位	現状値 (2018年度)	中間目標値 (2023年度)	目標値 (2027年度)
町の学校教育環境（教育内容の充実、施設の充実等）についての満足度	%	56.8	60.0	65.0

### 関連計画

- 第2期太良町まち・ひと・しごと創生総合戦略

1 **Society5.0** / 超スマート社会のこと。狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く新たな社会を指すもので、第5の新たな社会をデジタル革新、イノベーションを最大限活用して実現するという意味で、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として提唱された。

2 **メディア・リテラシー** / 各メディアに流れている情報が、正確なものかどうかを判断できる能力のこと。



人をそだてるチカラ



施策項目

## 3 太良町の歴史・文化の保存・教育の推進

### 施策の方針

学校や社会教育と連携しながら、町民が本町の歴史や文化に誇りを持つまちにしていきます。

そのために、史跡の保存・整備と無形民俗文化財や地域特有の民芸民俗文化の伝承に努めます。

### 現状と課題

本町には、多くの文化遺産が存在します。本町の歴史や文化は、本町の特性の中でも誇るべきものであり、未来へ継承する遺産・地域活性化につなげる交流資源として大きな役割を担っていることから、有形・無形の貴重な文化財について保護を行っていく必要があります。

また、芸術・文化は、町民の心を豊かにし、地域の個性や独自性を生み出します。町民の主体的な芸術・文化の活動は、現在でも活発に行われていますが、人口減少による若者の確保と後継者育成が深刻な問題になっています。



そのため、今後とも各種芸術・文化団体の自主的な活動を一層促進していくとともに、町民の歴史や文化への意識を醸成していく必要があります。

## 主要な施策

### (1) 文化団体活動への支援

既存団体の活動を支援するとともに、成果発表の機会を創出し、会員の増加や活動の活性化を図っていきます。

### (2) 文化財に対する理解の促進

文化財のリスト化や歴史講座などの開催を行い、本町の歴史や文化財について町内外の人が情報を手に入れやすいように工夫します。

### (3) 町内文化遺産の適切な保存と次世代への継承

文化遺産の価値判断のための体制整備を検討し、次世代に受け継がれるべき遺産を町文化財に指定し、保存・保護・活用を推進します。

また、文化財を学校や社会教育の教材として有効に活用し、学習の充実に努めます。

### (4) 文化財の観光への活用

本町の歴史・文化財・景観などを活かし、町のPRやコンテンツツーリズム<sup>1</sup>などの観光メニューの開発に役立てることで、町の活性化につなげます。

## 成果指標

指標	単位	現状値 (2018年度)	中間目標値 (2023年度)	目標値 (2027年度)
文化連盟加入者数	人	354	354	354

<sup>1</sup> コンテンツツーリズム／小説・映画・テレビドラマ・マンガ・アニメ・ゲーム・音楽・絵画などの作品に興味を抱いて、その作品に登場する舞台、作者ゆかりの地域を訪れる旅のこと。コンテンツを通じて醸成された地域固有の「物語性」を観光資源として活用する観光のこと。





人をそだてるチカラ



施策項目

## 4 青少年健全育成の充実

### 施策の方針

家庭・学校・地域が連携し、地域全体で青少年の健全育成が行えるまちづくりを行います。みんなで青少年を守り育てる社会環境の整備を図ります。

### 現状と課題

本町では、青少年育成町民会議を中心にして、放課後や週末における様々な体験活動や地域住民との交流活動を支援してきました。

これまで、各種教室・大会等を通じて世代間交流ができる機会を提供することで、青少年の健全育成を図ってきました。しかし、今後人口減少が懸念される中、参加者を減少させない取り組みや、担い手となる人材育成の確保が必要となっています。

また、地区子どもクラブでのボランティア活動や区内における伝統芸能継承活動への参加を推進することも必要です。

地域における見守りについては、地区内における子ども見守り（見守り隊等）の組織整備及び学校との連携が必要となっています。

## 主要な施策

### (1) 青少年育成町民会議の活性化

青少年健全育成の要となる青少年育成町民会議を活性化していきます。

### (2) 青少年活動の推進

各種青少年団体・グループを育成し、自主的活動と相互交流を支援します。また、様々な活動を支えるリーダーの養成に努めます。

### (3) 子育て支援事業の推進

子どもが放課後に安全で安心して活動できるよう支援体制を整備し、各種健全育成活動を推進していきます。

## 成果指標

指標	単位	現状値 (2018年度)	中間目標値 (2023年度)	目標値 (2027年度)
子ども見守り隊の団体数	団体	0	2	4

## 関連計画

- 太良町子ども・子育て支援事業計画



人をそだてるチカラ



施策項目

## 5 生涯学習・社会教育の推進

### 施策の方針

町民の自発的な学習活動を支援していくために、多様な学習機会や学習情報の提供、指導者の発掘・養成に努めます。併せて、学習活動の場となる施設の整備、充実を図ります。

### 現状と課題

豊かな人間性を育むためには、町民が生涯にわたって自由に学ぶことができる環境や、学びによって得られた知識や技能を様々な場面で活かすことのできる環境が必要です。

しかし、少子高齢化、定年の延長、学びの多様化等により、生涯の各期における学習課題がますます多様化、複雑化してきています。これに対応し、すべての町民が自発的意志に基づいて学習活動を行い、その成果が適切に評価され、地域社会の発展に活かされる環境づくりが求められています。

今後も町民の積極的な学習活動を支援するため、公民館など社会教育関連施設のハード・ソフト両面の充実に努めるとともに、学習に関する情報提供を積極的に行い、町民のニーズに応じた学習内容の充実を図る必要があります。

## 主要な施策

### (1) 学習機会の充実

様々な媒体を通じて広く生涯学習情報の提供に努めるとともに、町民のニーズに応じた学習内容や学習機会を提供します。本町の恵まれた自然をはじめ、歴史・文化財等の資源を活用した学習機会の充実に努めます。

### (2) 施設の整備、充実

中央公民館などの社会教育施設の維持・整備に努め、生涯学習活動を支援します。町民の学習活動に有効に活用できるよう、小・中学校図書室や他自治体の公共図書館と連携し、図書館機能の充実に努めます。

### (3) 人材の発掘、養成

社会教育関係団体や自主的なグループ、サークル等の育成・支援を行うとともに、生涯学習に関する指導者の発掘、養成を推進します。

生涯学習によって得た知識や技術など、その学習成果をボランティア活動に活かす場づくりに努めます。

## 成果指標

指標	単位	現状値 (2018年度)	中間目標値 (2023年度)	目標値 (2027年度)
中央公民館利用者数	人	6,316	7,000	7,200
図書館の町民一人当たり 貸し出し冊数	冊	2.2	2.3	2.5

## 関連計画

- 太良町公共施設等総合管理計画



人をそだてるチカラ



施策項目

## 6 スポーツの振興

### 施策の方針

すべての町民が生涯にわたって気軽にスポーツやレクリエーションに親しめるよう、施設の整備、充実を図るとともに、その機会を提供するための各種大会や教室などの開催に努めます。また、町民の多様なニーズに対応するため、指導者の発掘、養成に努めます。

### 現状と課題

本町では現在、総合型地域スポーツクラブを中心にスポーツの普及促進が図られており、参加者も増加の傾向にあります。人口が減少傾向においても、参加者を維持する取り組みが必要だと考えられます。

総合型地域スポーツクラブが実施している交流大会や教室を引き続き実施しながら、誰もが参加しやすい新しい事業を推進していくことが必要です。

幼児、学生が減少する中、スポーツ団体の増加は望めないのが現状となっています。スポーツ指導者の育成については人材確保と運営資金、スキルの向上などの支援が、今後必要となってきます。

スポーツ施設については、補修を進めています。しかし、建設年度が古く大規模改修の検討が必要な施設もあり、太良町社会教育・スポーツ施設個別施設計画を基に適切な維持管理をしていく必要があります。

## 主要な施策

### (1) 新たな軽スポーツ教室の開催・推進

個人で気軽に活動できる健康体操（ダンス）や少人数でできる軽スポーツ教室を開催し誰もが参加しやすい環境づくりを進めていきます。

### (2) 既存団体の支援

既存のサークルや講座の参加者を増やすとともに、新たな魅力のある講座の創設を図ります。スポーツ団体においても、既存団体を支援し、団体の存続ができるように支援を行います。

### (3) 社会教育・社会体育施設の利用促進

町内の各種イベントの活性化、既存イベントの参加者増加のため、参加しやすく魅力あるイベントを企画立案していきます。また、関係団体と連携して積極的なPRを行います。利用者のニーズや使用目的に配慮した改修計画をたて、改修を行っていきます。

### (4) 指導者の確保、養成

優れたスポーツ指導者、リーダーを養成するため研修会の参加に対する支援などを行います。地域の身近なスポーツ活動を支えるため、新たな指導者の確保に取り組みます。

## 成果指標

指標	単位	現状値 (2018年度)	中間目標値 (2023年度)	目標値 (2027年度)
スポーツ教室参加者数	人	1,084	1,200	1,280
B&G 海洋センター指導者数	人	35	40	44

## 関連計画

- 太良町社会教育・スポーツ施設個別施設計画



人をそだてるチカラ



施策項目

## 7 多様性のある人権社会の実現

### 施策の方針

関係機関や団体と連携を図りながら、あらゆる場において人権教育・啓発活動に努めるとともに、各種相談事業の充実や相談機関等の情報提供に取り組みます。

### 現状と課題

人権相談や学校での人権教育の推進などに取り組んでいますが、人権問題は依然として残されており、近年では、高齢者・子どもに対する虐待、ドメスティック・バイオレンスなどの問題が発生しています。そのため、学校、保育園、認定こども園、家庭、地域、職場など、町民のライフステージに応じたあらゆる場と機会を活用し、人権教育・啓発を推進していくことが必要となっています。

インターネットの普及に伴い、その匿名性、情報発信の容易さから、インターネット上でプライバシーを侵害したり、差別を助長する表現の書き込みを行う等の様々な問題が発生しています。そのため、情報の発信・収集にあたり個人の責任を十分に理解し、情報モラルを身につけ、情報を主体的に読み解き活用する力を養う必要があります。



## 主要な施策

### (1) 啓発活動の推進

人権問題に関する町民の理解を深めるため、学校、保育園、認定こども園、家庭、地域、職場など、あらゆる場において、関係機関や団体と連携し、人権教育・啓発活動に努め、人権意識の普及・定着を図ります。

### (2) 人権問題に関する相談体制の充実

差別、いじめ、虐待、ドメスティック・バイオレンス、LGBT<sup>1</sup>等、様々な人権問題から町民の人権を擁護するため、各種相談事業や相談機関の情報提供等を行います。人権擁護委員や生活相談員、民生委員・児童委員等と連携し、当事者の立場に立ったきめ細かな相談活動ができる体制を整え、問題の早期解決に向けた自立支援や人権擁護等の取り組みの充実を図ります。

## 成果指標

指標	単位	現状値 (2018年度)	中間目標値 (2023年度)	目標値 (2027年度)
人権啓発事業の実施回数	回	15	20	24
人権講演会や研修会の開催回数	回	0	2	3

<sup>1</sup> LGBT (エル・ジー・ビー・ティー) / 女性同性愛者 (レズビアン、Lesbian)、男性同性愛者 (ゲイ、Gay)、両性愛者 (バイセクシュアル、Bisexual)、性同一障害 (トランスジェンダー、Transgender) の各単語の頭文字を組み合わせた表現のこと。